

■平成 30 年度の主要施策（※主な事業を抜粋）

▼第 6 次留萌市総合計画の「6つの基本政策」「市民に信頼される行政運営（その他の事務）」に基づいた主要施策は、次のとおりです。

基本政策 産業・港・雇用

目指す姿「地域産業の活性化と起業の促進、働きやすい環境づくり」

新規 地元若者人材育成事業 …… 350 万円

若者の地元定着や地域経済の活性化などを旨し、地元企業が求める人材と高校生とのマッチングを図るためのモデル事業を展開するほか、若者の人材育成に取り組みます。

新規 地域農業振興・促進プロジェクト事業 …… 154.5 万円

農業者の高齢化や担い手不足などの地域農業の課題解消を目指し、高付加価値農作物の研究や農産加工品の商品開発に取り組みます。

新規 ナマコ資源管理技術開発試験事業 …… 880.2 万円

ナマコ資源の増大に向けた取り組みを推進するための産学官連携事業として、実用的な放流技術を確立・習得し、放流技術の開発試験などを実施します。

新規 北防波堤内港維持事業 …… 772 万円

留萌港の水深浅瀬化に伴う油送船の接岸事故や係留事故を未然に防ぐため、流入土砂対策に取り組みます。



基本政策 観光・交流

目指す姿「魅力あふれる留萌ブランドの発信とおもてなしの向上」

新規 観光ブランド向上・販路拡大PR事業 …… 476.9 万円

留萌ブランドの知名度の向上や販路拡大、交流人口の拡大を図るため、道内外の都市圏で留萌観光・特産品のPR支援やトップセールスなどを実施します。

新規 西海岸集客向上事業 …… 405.5 万円

ゴールデンビーチのもいや黄金岬などの観光施設への集客力の向上を図るため、海水浴期間中に打ち上げ花火を実施するほか、新たなイベントの創出に取り組みます。

新規 観光施設整備事業 …… 500.1 万円

市民や観光客の安全確保と施設の延命化を図るため、現存する観光施設（千望台）の老朽化対策に取り組みます。



▲生産量日本一を誇る「留萌の塩かずの子」

特集



平成 30 年度の 主要施策と予算

市では、心豊かなまち「るもい」の実現に向け、皆さんの期待と信頼に応えることができる市政運営に取り組んでいます。

問 市・政策調整課 ☎ 42-1809 / 問 市・財務課 ☎ 42-1813

平成 30 年度の主要施策

▼今年 2 月に任期満了に伴う留萌市長選挙が執り行われ、中西俊司市長による新体制がこの春からスタートしました。市では、「心豊かで安心なまちづくり」を進めるため、市政執行方針「3つの基本理念」と第 6 次留萌市総合計画「6つの基本政策」「市民に信頼される行政運営」に基づき、主要施策をはじめとする各事業に取り組んでいます。

市政執行方針「3つの基本理念」

市民の生活力の向上

誰もがいきいきと働ける元気なまちを目指し、市民生活の基盤である地域経済の活性化に取り組みます。

稼げる留萌への基盤づくり

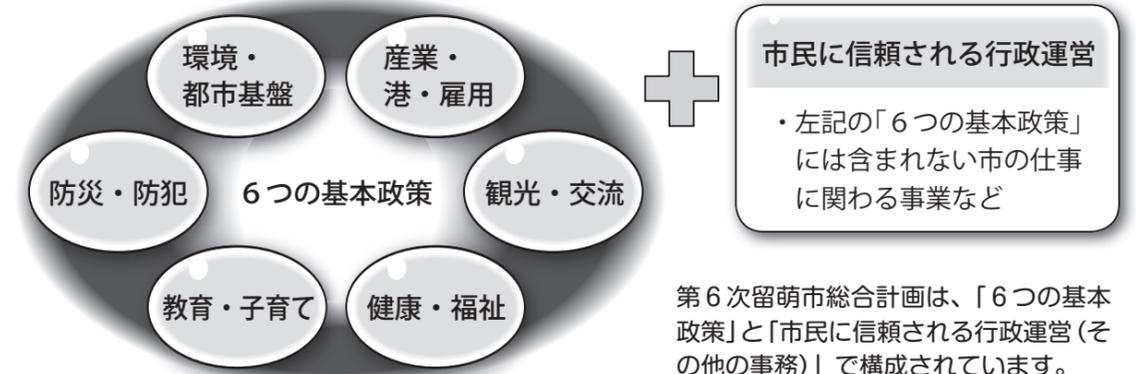
豊かな自然環境と地域特性を最大限に生かしながら、活力ある地域づくりの基盤を整え、稼ぐ力を導き出します。

市民の安心の実現

将来に向け、安心した暮らしの実現を目指すとともに、子どもたちの夢を育てていきます。

第 6 次留萌市総合計画（平成 29～38 年度）

基本テーマ「みんなでつくる まち・ひと・きぼう 次の時代へ続く留萌」



第 6 次留萌市総合計画は、「6つの基本政策」と「市民に信頼される行政運営（その他の事務）」で構成されています。

基本政策 防災・防犯

目指す姿 「一人ひとりの安全意識の向上と地域のつながりの一層の強化」

新規 留萌消防組合負担金（特殊車両更新整備分）…………… 6,720.6万円
現在使用している特殊車両「災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車」が導入から28年経過しているため、新しい車両と入れ替えます。

継続 橋梁長寿命化事業 …………… 7,000万円
安全で安心な道路網を確保するため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化した橋梁などの点検や補修を計画的かつ効率的に実施します。

基本政策 環境・都市基盤

目指す姿 「都市機能の効率的な集積と地域資源の利活用」

継続 浜中陸上競技場改修事業 …………… 1,550万円
第4種公認陸上競技場認定の更新のため、「浜中陸上競技場」の助走路ウレタン舗装の表面を補修するほか、ラインの新設に取り組みます。



▲浜中陸上競技場

継続 公園施設長寿命化事業 …………… 3,400万円
公園施設の安全を確保するため、公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の修繕などを計画的に実施します。

新規 船場公園道の駅調査事業 …………… 7.2万円
高規格幹線道路深川留萌自動車道の全線開通に併せ、るしんふれ愛パーク（船場公園）を新たな交流人口の拠点とするため、道の駅の登録に向けた情報収集などを行います。

市民に信頼される行政運営（その他の事務）

新規 議会活性化推進事業 …………… 301.4万円
市民のための「わかりやすく・開かれた議会」を推進するため、一般質問のインターネット配信などに向けた環境づくりを進めます。



▲留萌市議会議場

新規 納税環境拡大事業（コンビニ納付）…………… 151.7万円
納税者への利便性の向上を図るため、平成31年度の実施に向けてコンビニ納付（24時間365日納付が可能な納税方法）が市税などの納付の際に利用できる環境づくりを進めます。

基本政策 健康・福祉

目指す姿 「市民の自発的な課題解決と安心した地域福祉・地域医療の充実」

新規 母子保健事業（産婦健康診査助成分）…………… 115.5万円
産後間もない母親への支援を強化するため、母体の心身状態を把握することなどを目的とした健康診査の費用を助成し、診査を受けやすい環境を整備します。



継続 特定不妊治療費助成金 …………… 150万円
不妊治療に取り組んでいる方の経済的な負担を軽減するため、北海道特定不妊治療費助成事業の認定者を対象に北海道で助成した額の半額を上限に上乗せして助成します。

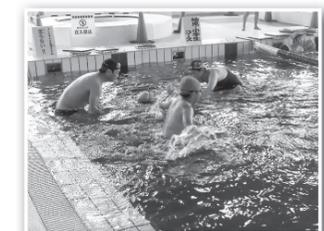
新規 乳幼児等医療扶助費（中学生までの医療費無償化分）…………… 2,269.8万円
乳幼児の入院・通院や小学生の入院に係る医療費の助成に加え、平成30年10月診療分からは更に助成対象を拡大し、中学生までの入院・通院に係る医療費を無償化します。

基本政策 教育・子育て

目指す姿 「学校・家庭・地域が連携した教育と子育て環境の充実」

継続 留萌百年物語事業 …………… 130.4万円
子どもたちの郷土愛を育むため、郷土に情熱を捧げた先覚者の取り組みなどを掲載した冊子を作成し、市内小中学校の児童・生徒に配布します。

新規 旧佐賀家漁場資料保存・活用事業 …………… 104万円
国指定史跡を風化させることなく、郷土文化や歴史を伝承するため、「旧留萌佐賀家漁場」に関する冊子を作成し、市内小中学校の児童・生徒に配布します。



▲昨年開催した温水プール「ぶるも」の水泳教室

新規 温水プール管理事業（時間延長）…………… 527.6万円
温水プール「ぶるも」の開設期間（3カ月間）のうち、試行的に週2日（水曜日と土曜日）の開館時間を午後8時まで延長します。

新規 特定教育施設（幼稚園）保育料軽減支援事業 …………… 1,099.4万円
幼稚園への就園を希望する保護者の負担を軽減するため、地域の事情を勘案し、幼稚園保育料の保護者負担額を国の基準額よりも引き下げます。

継続 通園センター改築事業 …………… 2億8,956万円
子どもたちが幼児期から適切な支援を受けることができる安全で安心な療育環境の充実を図るため、幼児療育通園センターを移転・改築します。

平成 30 年度 会計別予算

区 分	平成 30 年度予算額 (前年度比)	市債残高 (見込み額)		
		平成 29 年度末	平成 30 年度末	
一 般 会 計	131 億 4,382 万円 (+ 2,838 万円)	135 億 1,212 万円	132 億 1,870 万円	
特 別 会 計	国民健康保険事業会計	20 億 6,418 万円 (- 6 億 3,596 万円)	-	-
	後期高齢者医療事業会計	3 億 5,738 万円 (+ 2,278 万円)	-	-
	介護保険事業会計	21 億 7,635 万円 (+ 6,869 万円)	-	-
	港 湾 事 業 会 計	1 億 8,632 万円 (- 1,709 万円)	9 億 1,057 万円	8 億 3,642 万円
	下 水 道 事 業 会 計	13 億 8,033 万円 (- 1 億 1,412 万円)	81 億 3,819 万円	78 億 8,315 万円
企 業 会 計	水 道 事 業 会 計	10 億 5,267 万円 (+ 6,334 万円)	32 億 8,905 万円	32 億 8,416 万円
	病 院 事 業 会 計	63 億 3,141 万円 (- 2 億 0,376 万円)	57 億 8,570 万円	54 億 1,658 万円
合 計	266 億 9,246 万円 (- 7 億 8,774 万円)	316 億 3,563 万円	306 億 3,901 万円	

主な基金の残高状況

▼市では、収支不足の補てんや公共施設の整備などのための財源として、13 種類の基金を設けています。

平成 30 年度は、前年度と同様に予算編成時点で収入不足が見込まれるため、不足分の補てんを目的に財政調整基金から 2 億 4,526 万円を繰り入れます。また、中央公民館などの改修のための財源として、公共施設整備基金から 9,446 万円を活用します。

区 分	平成 28 年度末 残 高	平成 29 年度末残高 (見込み額)			平成 30 年度末残高 (見込み額)		
		取り崩し	積み立て	残 高	取り崩し	積み立て	残 高
財政調整基金	20 億 0,616 万円	3 億 9,726 万円	1 億 5,072 万円	17 億 5,962 万円	2 億 4,526 万円	20 万円	15 億 1,456 万円
減 債 基 金	3 億 7,076 万円	-	4 万円	3 億 7,080 万円	-	4 万円	3 億 7,084 万円
公 共 施 設 整 備 基 金	10 億 6,091 万円	1 億 1,371 万円	10 万円	9 億 4,730 万円	9,446 万円	10 万円	8 億 5,294 万円
その他 (※ 1)	3 億 7,908 万円	4,116 万円	3,607 万円	3 億 7,399 万円	3,853 万円	1,584 万円	3 億 5,130 万円
合 計	38 億 1,691 万円	5 億 5,213 万円	1 億 8,693 万円	34 億 5,171 万円	3 億 7,825 万円	1,618 万円	30 億 8,964 万円

(※ 1) 留萌市応援基金や芸術文化振興基金、スポーツ振興基金など

◎平成 30 年度の主要施策と予算の詳細については、市ホームページ (<http://www.e-rumoi.jp/>) でご覧いただけます。「主要施策」に関することは市・政策調整課、「予算」に関することは市・財務課の各ページをご覧ください。

留萌市 政策調整課 (※または財務課)

検 索

平成 30 年度の予算

▼平成 30 年度の予算は、3 月の市長改選に伴ってまず 2 月に骨格予算を編成し、新市長就任後の 6 月に改めて肉付けした予算を編成しました。

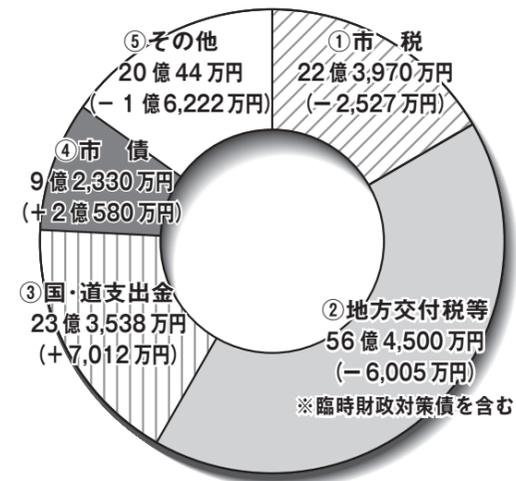
なお、今回掲載している予算は、全て肉付け後の金額となっています。

平成 30 年度 一般会計予算

▼平成 30 年度一般会計の予算は、道路整備事業などが減額予算となったものの、通園センター改築事業や特定教育施設 (幼稚園) 運営事業などを新たに計上しているため、前年度比 2,838 万円増の総額 131 億 4,382 万円となりました。

総 額 131 億 4,382 万円 (前年度比 + 2,838 万円)

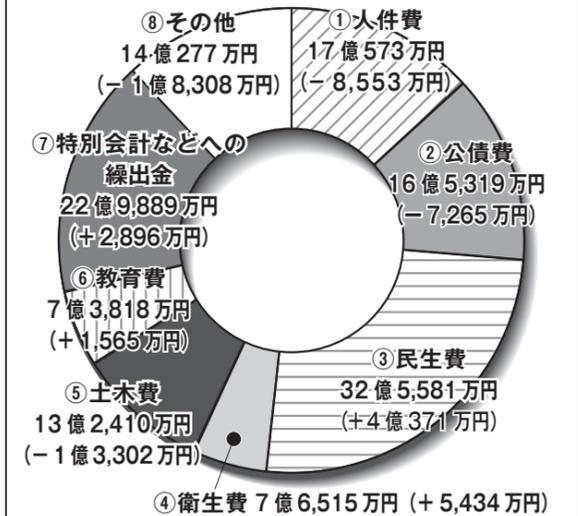
収 入



【収入の主な増減】

- ①市 税 (前年度比 …… 2,527 万円 減)
平成 29 年度決算を踏まえて市民税などの増額を見込んでいるものの、固定資産税や市町村たばこ税などの減額を見込んでいます。
- ④市 債 (前年度比 …… 2 億 580 万円 増)
幼児療育通園センターの改築や災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の整備などに伴う借入れを増額しました。
- ⑤その他 (前年度比 …… 1 億 6,222 万円 減)
前年度に計上していた JR 留萌線 (留萌～増毛間) 跡地の各種調査に係る費用の負担金や臨時福祉給付金への国庫補助金などを減額しました。

支 出



【支出の主な増減】

- ③民生費 (前年度比 …… 4 億 371 万円 増)
幼児療育通園センターの改築や特定教育施設 (幼稚園) 運営などに係る事業費を新たに計上しているため、大幅な増額となりました。
- ⑤土木費 (前年度比 …… 1 億 3,302 万円 減)
除雪機械の整備などに係る事業費を新たに計上しているものの、過疎対策道路整備や除雪対策などに係る事業費を減額しました。
- ⑧その他 (前年度比 …… 1 億 8,308 万円 減)
前年度に計上していた救助工作車の整備、JR 留萌線 (留萌～増毛間) 鉄道施設等調査などに係る事業費を減額しました。